

クオリティインディケーター（QI）成果報告

【看護部】

指標名

身体拘束率

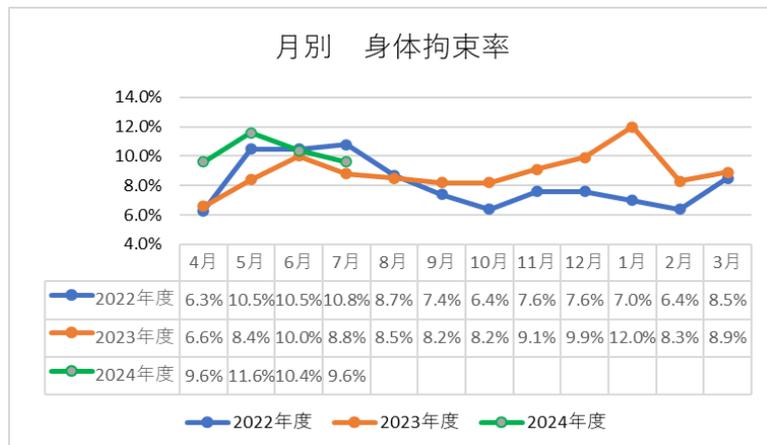
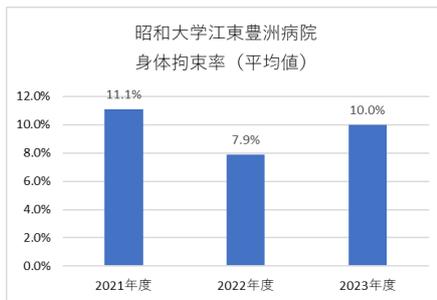
目標：ゴール

身体拘束率 10%以下

目標：ゴール達成による効果

当院における身体拘束に関する基本的な考え方は、「患者の人権や尊厳を尊重し、基本的に身体拘束は行わないこと」としています。身体拘束は患者にとって身体的機能低下・精神的な弊害がもたらされます。多職種と共に最小化に向けた取り組みを行い、患者の早期回復・早期退院につながることを目指しています。

目標：ゴールに対する成果の状況



目標：ゴール達成度

- S : 大幅な目標を上回った
- A⁺ : 目標を多少上回って達成
- A : 目標を達成
- B⁺ : 目標を少し下回った
- B : 目標を下回った
- C : 目標を大幅に下回った
- : 外的要因より継続困難となった

目標：ゴールの課題・改善策

身体拘束に関するカンファレンスに多職種、横断的なチームなどの専門性を生かして実施することで最小化を目指します。

身体拘束最小化プロジェクトチームがリードし、全職員が身体拘束最小化に向けて取り組めるよう研修を企画・実施します。

身体拘束率の定義・計算式（公益財団法人日本医療機能評価機構）

$$\text{計測値 (\%)} = \frac{\text{分母のうち、物理的身体拘束を実施した患者延べ数}}{\text{入院患者延べ数}} \times 100$$

その他

【認定看護管理者:3名】

【アドバンス助産師:17名】

【専門看護師】

分野	人数
老人看護	1名

【認定看護師:16名】

分野	人数	分野	人数	分野	人数
救急看護	1名	感染管理	1名	手術看護	1名
皮膚・排泄ケア	2名	糖尿病看護	1名	認知症看護	1名
集中ケア	1名	新生児集中ケア	1名		
緩和ケア	2名	小児救急看護	1名		
がん性疼痛看護	1名	小児プライマリケア	1名		
慢性心不全看護	1名	クリティカルケア	1名		

【特定行為研修修了者:5名】

特定行為区分	人数	特定行為区分	人数
栄養及び水分管理(薬剤投与)	5名	呼吸器(人工呼吸器療法)	4名
循環動態(薬剤管理)	4名	呼吸器(気道確保)	2名
栄養管理(中心静脈カテーテル)	1名	呼吸器(長期呼吸療法)	2名
動脈血液ガス分析	2名	術後疼痛管理	1名

【学会認定の資格取得者:29名】

分野	人数	分野	人数
日本糖尿病療養指導士	2名	ICLS指導者	1名
呼吸療法認定士	2名	CAPD認定指導看護師	1名
インターベーションエキスパートナース(INE)	3名	ELNEC-J指導者	4名
リンパ浮腫療法士	1名	心不全療養指導士	2名
消化器内視鏡技師	5名	集中治療認証看護師	1名
NST専門療法士	2名	医療対話推進者	3名
新生児蘇生法「専門」コースインストラクター	2名		